



「ささえ～る」

広報委員会

※『ささえ～る』とは、「佐々木」・「ささえる」・「エールを送る」の意味を込めた造語です。



作業療法作品展



カラオケ大会



岡本先生の就任挨拶

もの忘れ外来
スタート



受付模様替え



新年度の全体朝礼



自動分包機入替



ピアノとバイオリン演奏



避難訓練の様子



院長

菊野恒明

最近、継承ないしは承継という言葉に心を寄せている。私は言うてみればリレー・ランナーのようなものだ、と。親や親戚、先輩や同僚から受け継いだもの、家や財産であったり、技術や文化を、次の世代に手渡すべく、人類の歴史のほんのひとコマの時間を走っているに過ぎないと思う。

佐々木病院にしたってそうだ。佐々木重行先生が病院を作られて45年を迎えようとしている。今日

まで医師、看護師、その他のスタッフ、そして患者様。沢山の人間達がリレーをつないで今に至っている。そんな風に思うと、未来に向かってなにかしら勇気が湧いて来るのである。



新任医長の紹介

岡本 勇香 (おかもと ゆか) 精神保健指定医



平成 26 年 4 月から皆さんと一緒に働くことになりました岡本です。よろしくお願いいたします。

これまで東京、新潟、千葉、神奈川と転々と勤務地を変えながら 7 年前に富山に参りました。浜黒崎野村病院、常願寺病院で勤務

し、佐々木病院では平成 24 年 4 月から第三土曜日の外来診察を担当していました。この度ご縁があり常勤医となりました。

今年、平成 16 年に策定された「精神保健医療福祉の改革ビジョン」の期限を迎える年です。それに伴い医療保護入院患者には「退院後生活環境相談員」の選任を義務付けるなど、法改正による新たな指針が具体的な形で動き始めました。佐々木病院はこれらの改革に対応できる体制が十分整備されているので、より一層地域に根差した精神科医療を展開するために微力ながら専心努力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

～ プロフィール ～

専門分野 精神医学一般

資格 精神保健指定医
日本精神神経学会専門医

治療理念 (患者さんを)焦らせない、
(私は)おごらない、
(診断を)決めつけない。

目標 治療理念を実践するためには、他職種による多角的な意見を出し合い、協力し合える医療を目指したい。

趣味 ドラマ「相棒」鑑賞、ボディー・ボード

ひと言 「今日は、ここまで。明日やれることは、明日やる。」と、自分に言い聞かせて参りました。これからも、せっかち厳禁で参ります。

もの忘れ外来スタート

「もの忘れ外来」とは、もの忘れが気になる方の外来です。もの忘れは、正常加齢によるものと認知症の初期の症状があります。もの忘れ外来では、病気によるものなのかを判断し、必要ならば治療を行います。認知症の場合、早期受診、早期診断、早期治療は非常に重要となります。

事前にお電話頂くか、来院して頂き、相談員が相談内容をお伺いいたします。その上で、診察日程を調整させていただきます。

【事前相談】(電話又は面接にて相談依頼を対応)
毎週月曜日 9:00～15:00

【もの忘れ外来】
毎週火曜日 9:00～12:00
受付時間 初回8:30～11:00、再診8:30～11:30

ご本人の生活状況をよく知っておられる身近な方と一緒に来院いただくと、多くの情報を得られ診療に役立てることができます。また、当院ホームページ(<http://www.sasakihp.or.jp>)に「予診票」をアップしておきます。可能ならば、来院前にご記入の上ご持参して頂くと助かります。

広報委員会

広報委員会は、当院を広く知って頂くために活動しております。具体的な活動として、広報誌、ホームページ、ブログ、病院案内等の企画・編集・発行を行っております。

広報誌は平成 23 年 11 月に創刊号を発行してから、今回で第 8 号を発行することができました。これも毎回、忙しい中、協力して頂いたスタッフのおかげと感謝しております。また、最近、ホームページやブログと言ったインターネットを利用した媒体にも力を入れております。スマートフォンの普及もあり、皆様に閲覧して頂いてるようです。広報誌は情報をより詳しく、ホームページは「いま」必要な情報をお届けできるように努めております。

今年 12 月、佐々木病院創立 45 周年を迎えます。広報委員会では、それに合わせ、病院の変遷を振り返る特別号を企画しております。ご期待ください。

広報委員 吉田



新任看護部長の挨拶



今年4月より看護部長に就任しました町野です。部長職のお話を頂いてから、「大丈夫だろうか」「私でいいのだろうか」と沢山悩みました。今もその思いはありますが、考えているだけでは前に進まないで、飾らず、突っ張らず「今のあるがまま」をさらけ出していこうと開き直りに近い決心で頑張っております。看護部長1年生として役割を果た

すため、視野を広げ、幅広く情報を得て成長していきたいと思っています。

看護部としては、スタッフ一人ひとりが専門職としての自覚と責任を持ち、患者様の心に寄り添った温かい看護が提供できるよう努力していきます。病院に来られた方々に“優しさと思いやり”のところで、話しやすく笑顔で接するよう接遇にも力を入れたいと思っています。これからもよろしくお願ひいたします。

看護部長 町野

『富山市医師会看護専門学校を卒業して』

今年の3月に富山市医師会看護専門学校准看護学科を卒業しました。

大好きだった祖父が癌で亡くなったことをきっかけに、看護の仕事に興味を持つようになりました。小さい時から勉強が苦手だったので、入学当時は勉強についていけないか不安でいっぱいでしたが、友達や家族、佐々木病院の方々など周りの人たちに支えられ、無事卒業することができました。

2年間の学校生活で1番印象に残っているのは実習です。つらい時に励まし合える最高のグループメンバーだったので、約半年間の実習は私にとって良い思い出となっています。

資格を得てから約1ヶ月が経ちます。ナースとして

覚えることが沢山あり、日々勉強の毎日ですが、とてもやり甲斐があります。楽しく仕事ができるのは、先輩方に支えられているからだと思うのでとても感謝しています。

これからは、専門職としての自覚と責任を持ち、患者様一人ひとりの心に寄り添った温かい看護ができるよう心がけていきたいと思ひます。

第1病棟 金子

H26年度富山市医師会看護専門学校 合格者

- ・看護学科(進学コース) … 2名
- ・准看護学科 … 3名

おめでとうございます。
学業と仕事を両立させ頑張ってください。



新入職員インタビュー

井上さん(看護師)

- ① とても素晴らしい看護をされている方を見かけ、それだけで満足。
- ② 散歩と推理小説をじっくり読む事。
- ③ 活動的に充実した人生が送れるよう仕事も頑張っていきたい。

杉森さん(看護師)

- ① とにかく職員の仲がいい。明るくて働きやすい職場だと思います。
- ② DVD鑑賞、テニス。
- ③ これから看護師として知識、技術を身につけるため、日々の学びを大切にしていきたいと思ひます。

- ①佐々木病院の印象は?
- ②趣味は
- ③今後の抱負を一言で!



森田さん(看護師)

- ① とても、職員方と馴染みやすい環境だと感じました。また、明るい病院だと思ひました。
- ② ドライブ 飲みに行くこと。
- ③ 早く仕事を覚え患者様と信頼関係を築いていきたいです。そして、明るく元気にフレッシュに1日1日を頑張っていきたいです。

高瀬さん(看護補助者)

- ① 職員の方が元気で明るいと感じました。
- ② ガーデニング、犬と遊ぶ。
- ③ 一日も早く仕事を覚え、患者様により添えるように頑張ります。

中村さん(看護補助者)

- ① アットホーム。精神科の印象がガラッと変わりました。
- ② つまみ食い。
- ③ 早く仕事を覚えしっかり役割を果たし、患者様の笑顔を引き出せるスタッフになりたいです。

前年度の病院行事を振り返って

◆ひな祭り（カラオケ大会）

平成 26 年3月 15 日、毎年恒例の春のカラオケ大会が、今年も開催されました。

歌の好きな方が多い当院では出場希望者が多数おられました。その中で今年選抜されたのは 18 名の患者様でし



た。紅白に分かれた歌合戦が行われ、それぞれ思い出の曲や十八番を披露しておられました。ステージに上がってたくさんの観客の前で歌うことは、とても緊張することですが、

みなさん素敵な衣装をバッチリと決めて本物の歌手のように歌っておられ、そんな姿に会場から大きな拍手が巻き起こりました。さらに今年の歌合戦では、なんと曲の前に御神輿が登場。歌が始まるとバックダンサーが現れるなど歌い手への応援にも力が入っており、会場を一段と盛り上げていました。審査員を務めた患者様もメモをとりながら真剣に聞いておられました。その審査結果についてはあえて述べません

自動分包機入替え

当院は早くから自動分包機を導入しておりました。メンテナンスをして大切に使用しておりましたが、さすがに部品供給等の問題もあり、調剤室移動に伴いこのほど、新しく自動分包機を購入しました。さすがに、新しい機械はスムーズで、業務効率もアップしております。

オーダーリングシステムに始まり、院外処方、そして今回の自動分包機と、ここ最近めまぐるしく変化しております。これも医療業界を取り巻く環境が大きく変化し、それに対応するためです。

今後とも、患者様により良い治療環境を提供できるよう、日々頑張っておりたいと考えております。

調剤室



が、出場者の方も観客の皆様も、今日のことが楽しい思い出のひとつとして残っていくことでしょう。

活動療法委員 清水



◆クリスマス会

平成25年12月21日、当院でクリスマス会を開催しました。今回、バイオリン、ピアノの演奏者をお呼びして演奏を聴きました。患者様は演奏はもちろんのこと、素敵な衣装にもうっとりされたのではないのでしょうか。その後、みんなでビンゴゲームを楽しみました。賞品が当たった方、当らなかった方も楽しんでもらえたと思います。

今回の目玉である、点灯式でのペットボトルで作ったツリーはきれいでしたね。是非、

来年皆様も挑戦してみたいはいかがでしょうか。その他、恒例の新人職員のコーラスもあり患者様に楽しんで頂いたクリスマス会だったと思います。



活動療法委員会 割山



医療法人社団 重仁 佐々木病院

住所 〒939-8073 富山県富山市大町1番地
電話 (076)425-2111 / FAX (076)425-2112
ホームページ <http://www.sasakihp.or.jp/>

精神科デイケア・精神科デイナイトケア・精神科ショートケア
ア ン ダ ン テ

電話 (076)423-2114(直通)

指定障がい福祉サービス事業所

フィールド・ラベンダー

住所 〒939-8073 富山県富山市大町3-4
電話 (076)495-1555 / FAX (076)495-1666
ホームページ <http://www.field-lavender.net/>

編集後記

新年度が始まり、すでに1ヶ月が経ちました。4月は、街に新しいスーツに身を包んだ緊張した顔つきの新入職員が溢れていました。当院も新しい仲間を迎えることができました。新入職員も時が経つにつれ、少しずつ職場の雰囲気慣れてきたようにみえます。新たな職員も加わり、職員一丸となって、佐々木病院を盛り上げていきたいと改めて感じています。

広報委員会 吉田